



AUTODESK Fusion

ビギナー向けレッスン

05

図面

- 5-1** 図面の基本設定を行う
- 5-2** 投影図を配置する
- 5-3** 断面図を配置する
- 5-4** 詳細図を配置する
- 5-5** レイアウトを整える
- 5-6** 中心線、中心マークを記入する
- 5-7** 寸法を記入する
- 5-8** 表題欄について
- 5-9** 図面の保存とエクスポート

5-1 図面の基本設定を行う

- 投影方法、シート サイズの基本設定を行います。
- デフォルトでは [第一角法] で図面が作成されます。

- 1 右上のアカウント名の表示から、[基本設定] をクリック
- 2 [一般] > [図面] をクリック
- 3 [製図規格] に [ISO] を選択
- 4 [以下の形式の既定をオーバーライドまたは復元] にチェック
- 5 [投影角度] に [第三角法] を選択
- 6 [シート サイズ] に [A3 Landscape] を選択
- 7 [適用]
- 8 [OK]



5-2 投影図を配置する

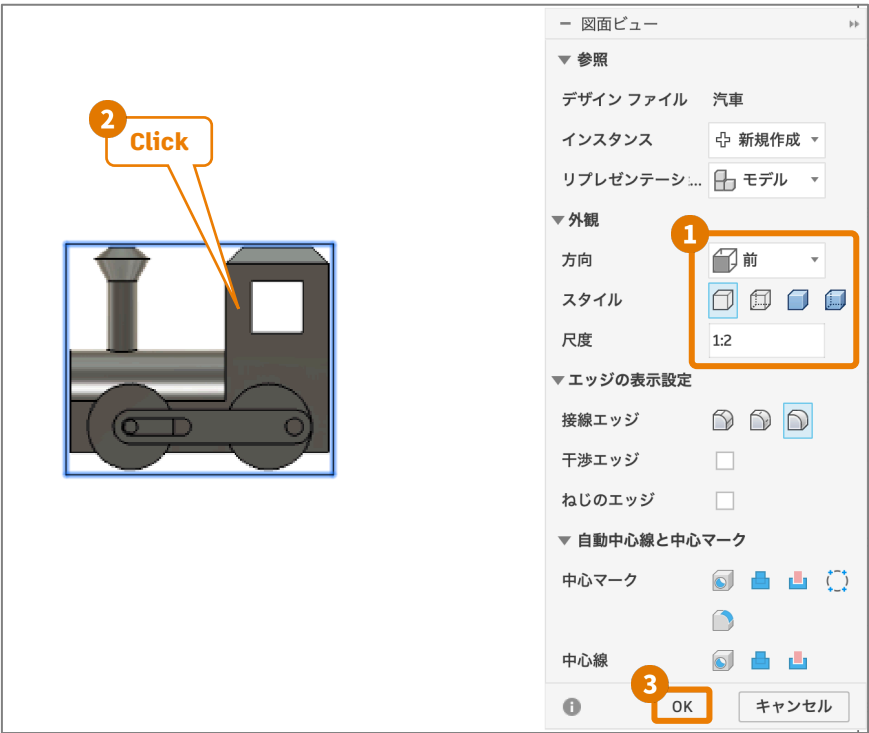
【図面】のワークスペースに切り替える

- 1 ワークスペース選択タブから、【図面】 > 【デザインから】を選択
データがクラウド上に保存されていない場合、自動で【保存】ウィンドウが開くので、保存します。
- 2 【完全なアセンブリ】にチェック
- 3 出力先の設定を確認し、【OK】



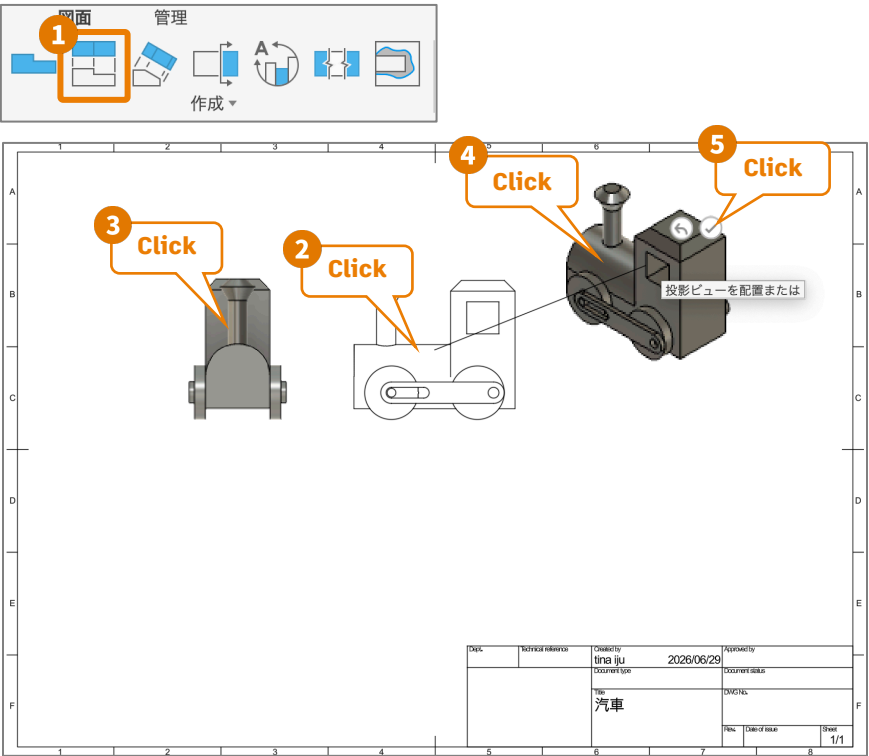
正面図を配置する

- 1 [方向] が [前]、[尺度] が [1:2] になっていることを確認
- 2 正面図を配置したい位置をクリックして、配置
- 3 [OK]



側面図、アイソメ図を配置する

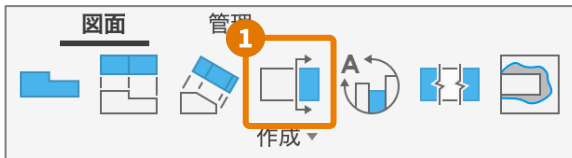
- 1 [投影ビュー] をクリック
- 2 [親ビュー] をクリック
- 3 側面図を配置したい位置でクリックして配置
- 4 アイソメ図を配置したい位置でクリックして配置
- 5 チェック マークを押して、[投影ビュー] の配置を終了



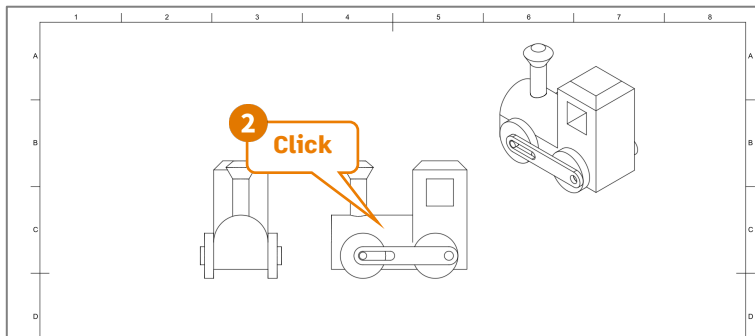
5-3 断面図を配置する

- 車軸の中心で切断したときの断面図を作成します。

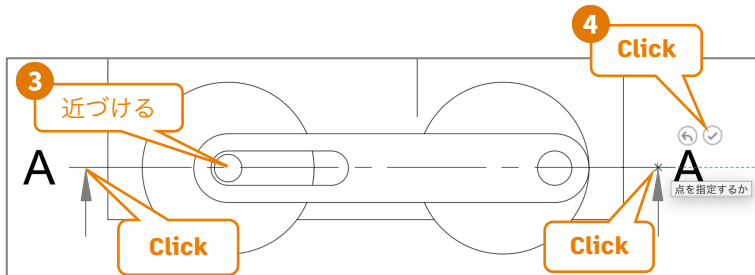
1 [断面図] をクリック



2 [親ビュー] として正面図をクリック



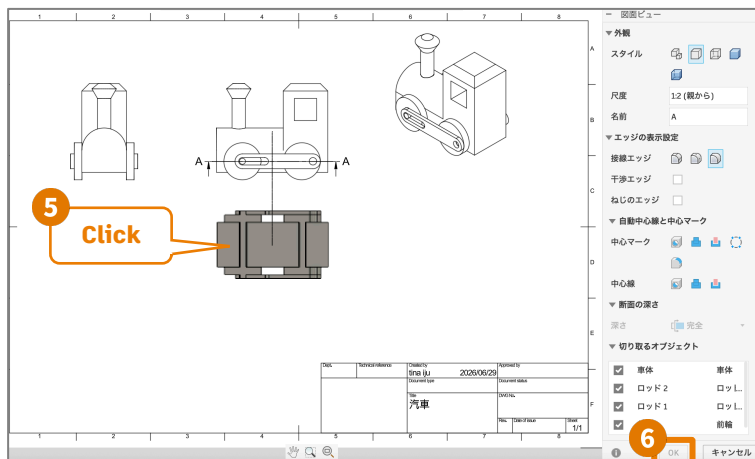
3 2ヶ所をクリックし、切断線を作成
車輪の中心点にカーソルを近づけてから、
ガイドを参考に真横にカーソルを移動、
点線が出る位置でクリックします。



4 チェック マークを押して、切断線を決定

5 断面図を配置したい位置でクリック

6 [OK]

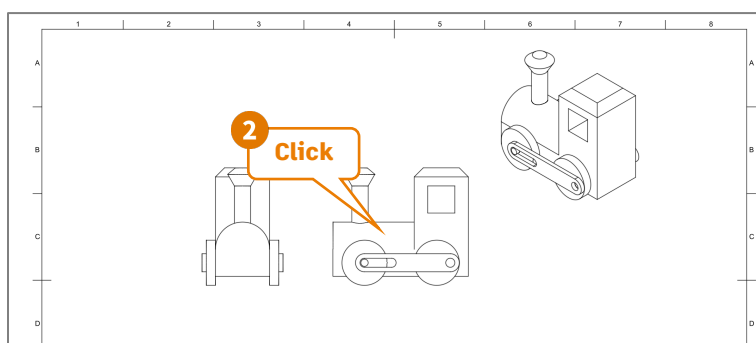


5-4 詳細図を配置する

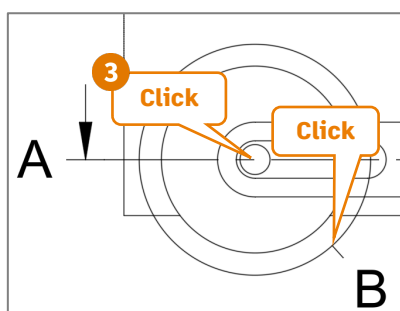
1 [詳細図] をクリック



2 [親ビュー] として正面図をクリック

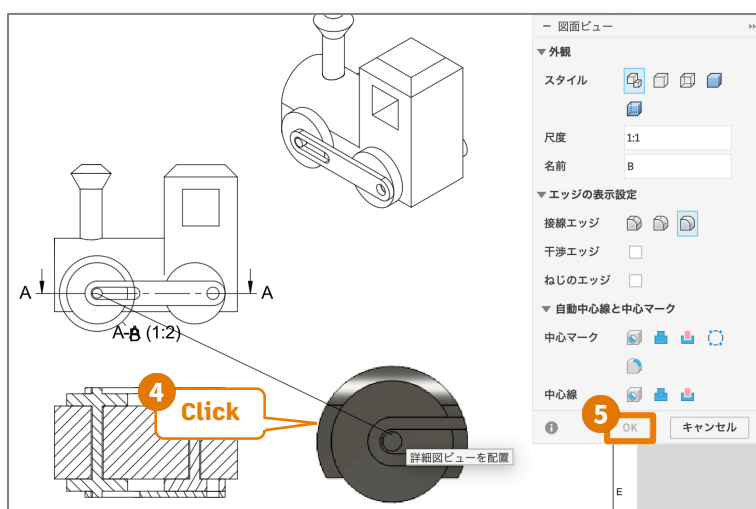


3 2ヶ所をクリックし詳細図の範囲を作成
“前輪”の中心点と、詳細図の範囲を示す
半径をクリックします。



4 詳細図を配置したい位置でクリック

5 [OK]

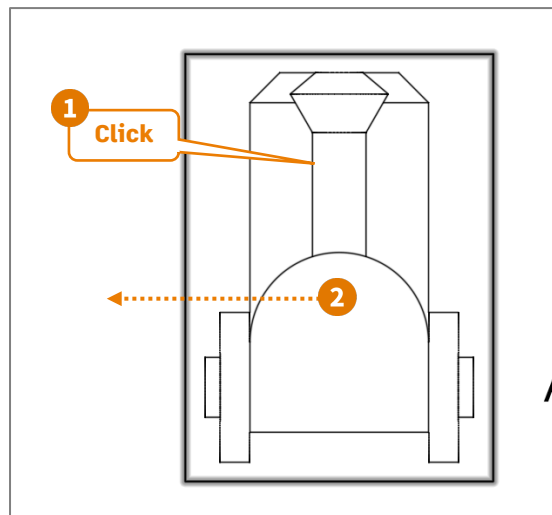


5-5 レイアウトを整える

- 一度配置した図や文字は、後から移動や変更が可能です。
- レイアウトを整え、見やすい図面を作成します。

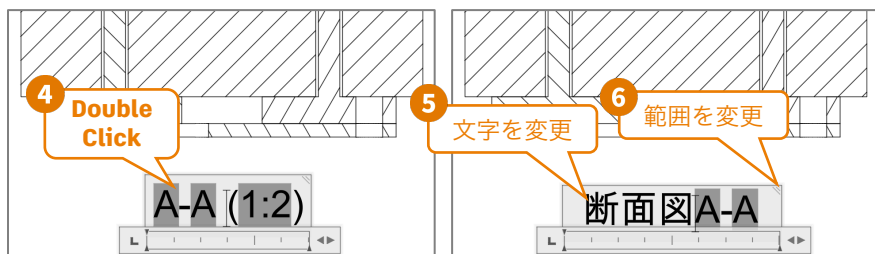
図や文字を移動する

- 1 移動させたい図や文字がハイライトされる場所でクリック
- 2 移動させたい場所までドラッグ
- 3 [Esc] キーで選択解除



文字を変更する

- 4 変更したい文字がハイライトされる場所でダブルクリック
- 5 文字を変更



- 6 テキスト ボックスの範囲を広げる
テキスト ボックスの右上をクリックしてドラッグすると文字の範囲を広げることができます。

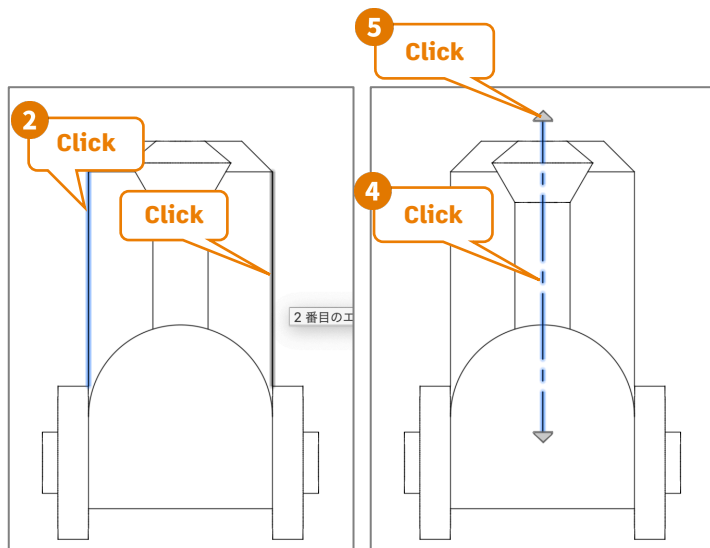
- 7 [閉じる]



5-6 中心線、中心マークを記入する

中心線を記入する

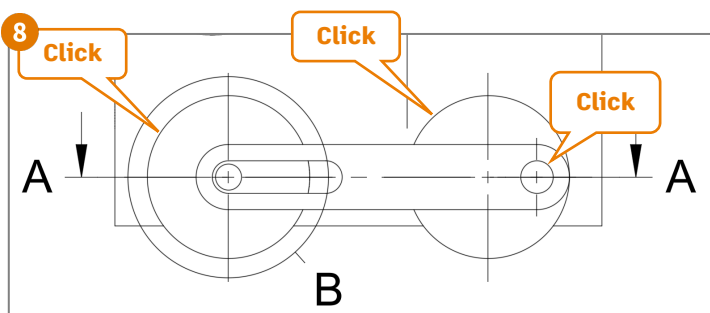
- 1 [中心線] をクリック
- 2 対応する一対のエッジをクリック
- 3 [Esc] キーで [中心線] を終了
- 4 作成した中心線をクリック
中心線の長さを変更したい場合は、作成した中心線をクリックします。
- 5 中心線の長さを調節
矢印を伸ばしたい長さまでドラッグし長さを調節します。



- 6 [Esc] キーで選択を解除

中心マークを記入する

- 7 [中心マーク] をクリック
- 8 円または円弧のエッジをクリック
- 9 [Esc] キーで [中心マーク] を終了



5-7 寸法を記入する

長さを記入する

- 1 [寸法] をクリック

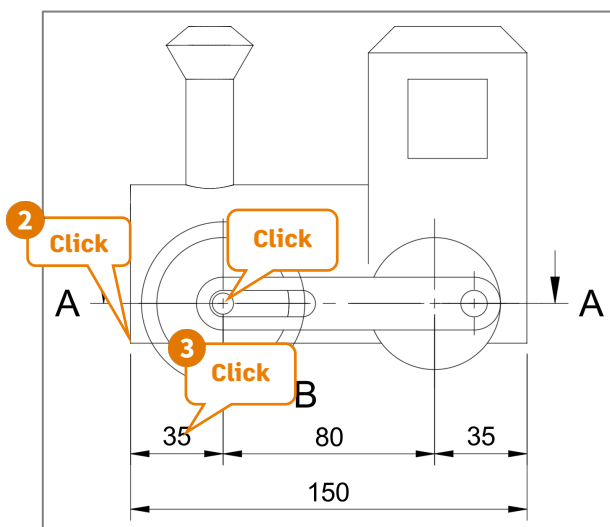


- 2 2 点をクリック

- 3 寸法を配置したい位置でクリック

- 4 同様にして長さの寸法を記入

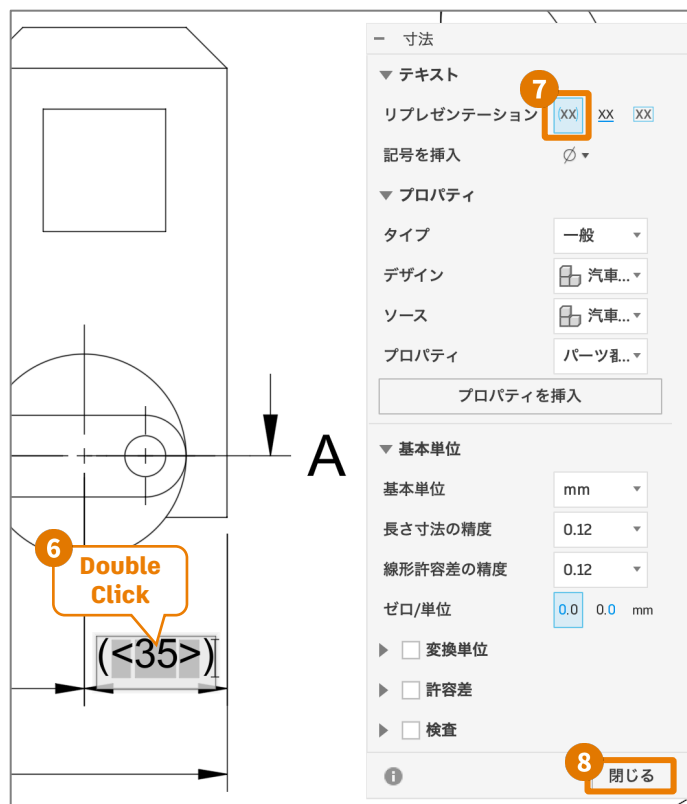
- 5 [Esc] キーで [寸法] を終了



- 6 参照寸法にする寸法をダブル クリック
重複寸法が記入されてもエラーにはならない
ので、 () を付ける必要があります。

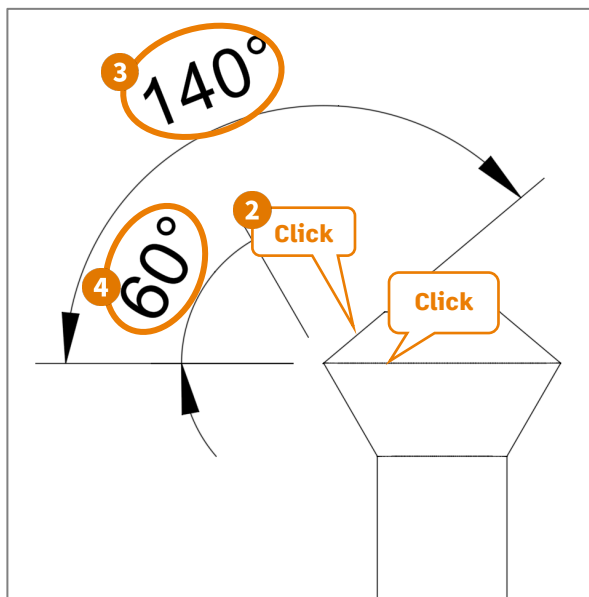
- 7 [リプレゼンテーション] に [参照寸法] を選択
寸法が () でかこまれます。

- 8 [閉じる]



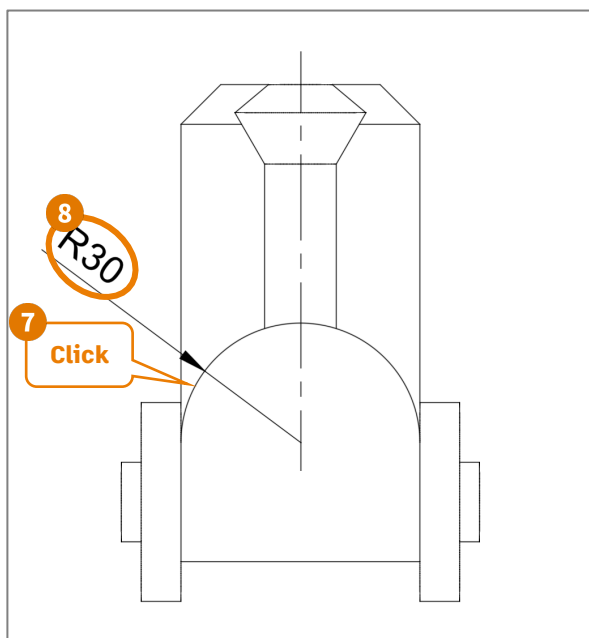
角度を記入する

- 1 [寸法] をクリック
- 2 指定したい角度をなす 2 本の線分をクリック
- 3 角度を配置したい位置でクリック
- 4 同様にして 60° の角度の寸法を記入
- 5 [Esc] キーで [寸法] を終了



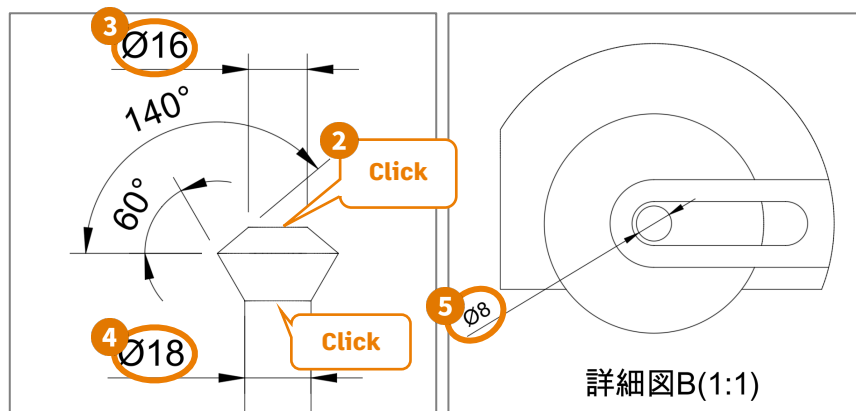
半径を記入する

- 6 [寸法] をクリック
- 7 円弧をクリック
- 8 半径を配置したい位置でクリック
- 9 [Esc] キーで [寸法] を終了



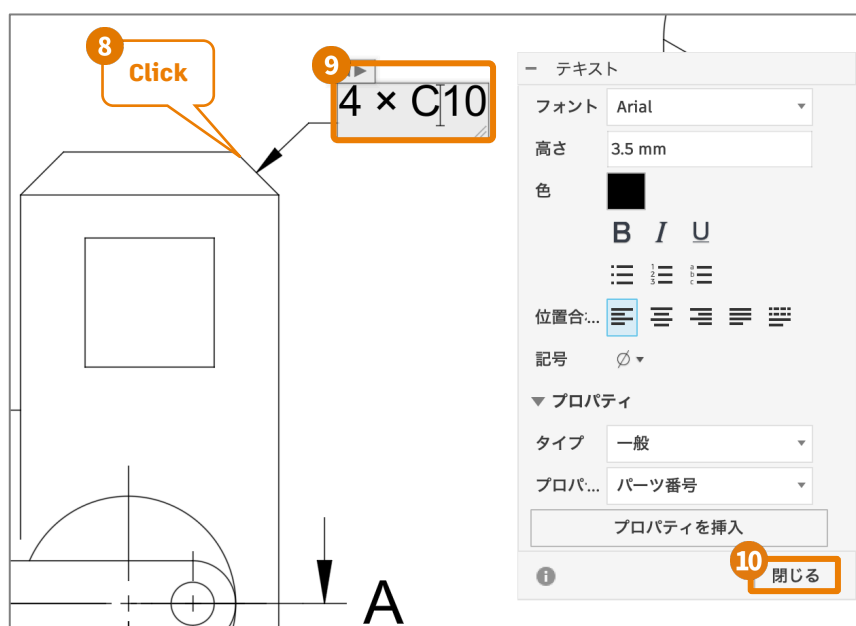
直径を記入する

- 1 [寸法] をクリック
- 2 円筒形状のエッジをクリック
- 3 直径を配置したい位置でクリック
- 4 同様にして煙突の円筒にも寸法を記入
- 5 詳細図にも直径の寸法を記入
投影図から円形と分かる場合も、自動でφが付きます
- 6 [Esc] キーで [寸法] を終了



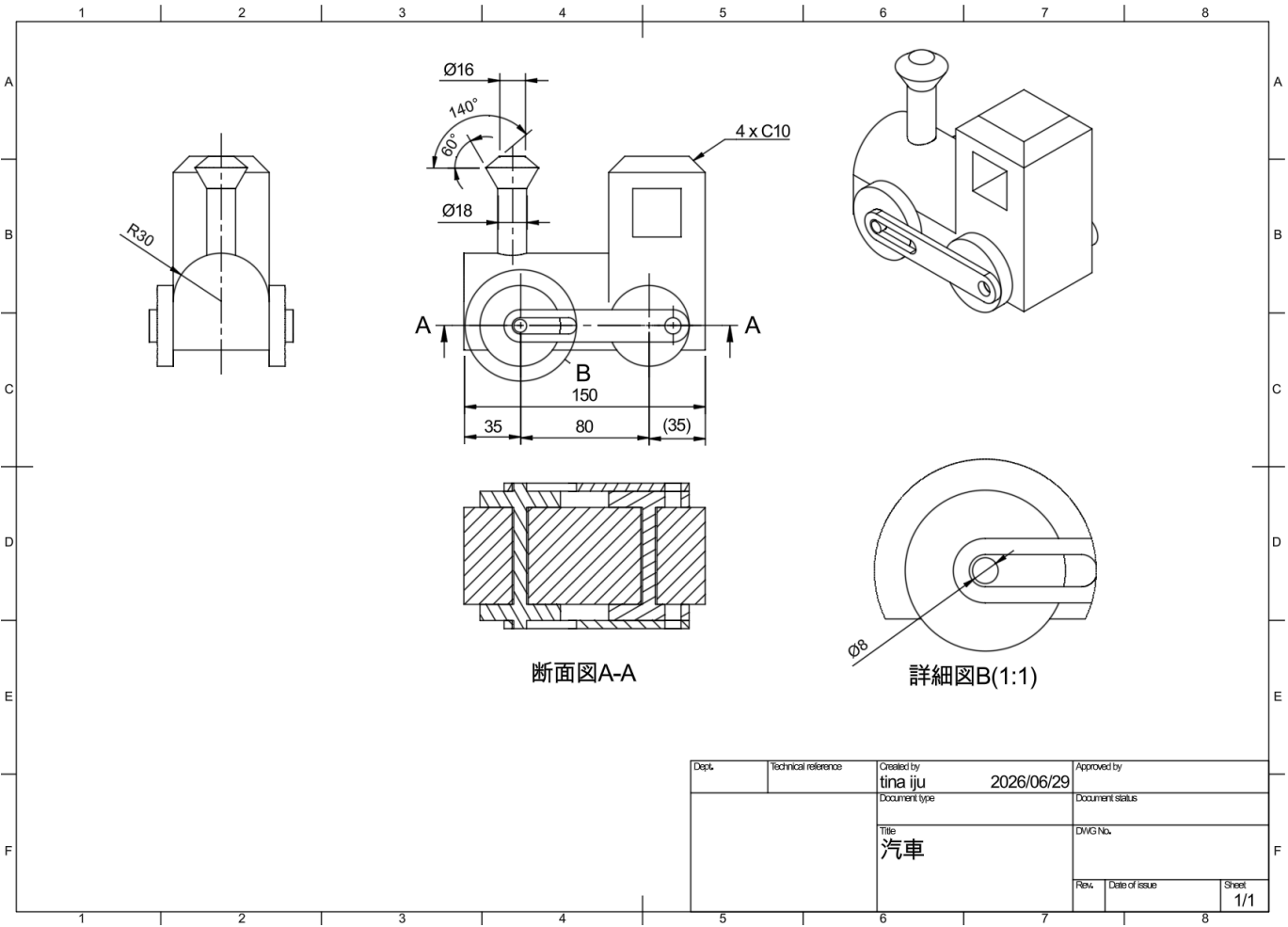
テキストを記入する

- 7 [注記] をクリック
- 8 エッジをクリック
- 9 文字を配置したい位置でクリックし
入力
- 10 [閉じる]



5-7 寸法を記入する

- 寸法の入力をすすめると、このような図面を作成できます。



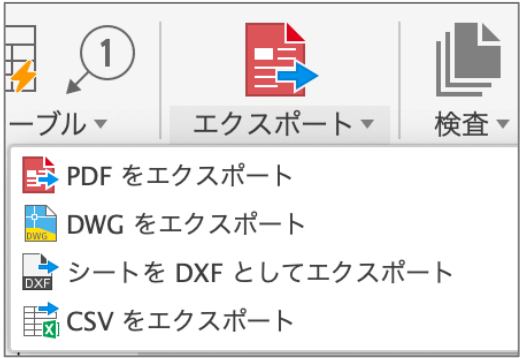
5-8 表題欄について

- 作成者の名前、作成した日付、タイトル、シート番号が自動で表示されています。
- 他の項目についても追加の設定を行うことで、その他の情報も自動的に表示できるようになっており、表題欄の記入作業の時間を節約することができます。
- 自動表示以外に、任意の文字列を追加することも可能です。

Dept.	Technical reference	Created by tina iju	2026/06/29	Approved by
		Document type	Document status	
		Title 自動車	DWG No.	
		Rev.	Date of issue	Sheet 1/1

5-9 図面の保存とエクスポート

- [エクスポート] から PDF 形式、DWG 形式で書き出すことができます
- テーブルの情報は、CSV 形式で書き出せます。



Fusion ビギナー向けレッスン 5 はこれで終わりです。おつかれ様でした。

すべてのビギナー向けレッスンが終了しました。